



由井二小だより第10号

地域運営学校

八王子市立由井第二小学校

スポーツから学ぶ(バレーボール)

校長 古井 進

先日、市内の小学校へ体育の授業を見に行きました。中学年のネット型(バレーボールのような)ゲームの授業でした。久しぶりにバレーボールのことを考えました。私は高校時代バレーボール部でした。昭和時代のことですから、夏休みは2日、冬休みは3日しかありませんでした。常にバレーボールのことを考えていて、授業中ウトウトすると、頭の中にバレーボールが飛んできて、慌てて捕ろうとして、ガタッと跳ね起きることが毎日でした。そんな私がバレーボールから学んだことは「思いやり」です。バレーボールのどこが「思いやり」なのかについてです。まずバレーボールはどうやって点数を取るのかというと、レシーブ⇒トス⇒スパイクの3段階攻撃です。そして、スパイクがうまければいいかと言うとそうではなく、強いスパイクをいいコースに打つには、トスが良くなくてはいけません。レシーブが良くなくてはいけません。そのため、レシーブする人は、トスを上げる人と、スパイクを打つ人を思いやってレシーブします。トスを上げる人は、レシーブした人に感謝しつつ、スパイクを打つ人を思いやってトスを上げます。さらにスパイクを打つ人は、トスとレシーブに感謝しながらスパイクを打つのです。思いやりが詰まっていると、思いませんか。そうやって「思いやり、思いやり」と言っていたら、いつの間にかそこそこチームは強くなっていました。しかし、公立高校です。私が187cmでも平均身長は172cmでしたから、関東大会には出られませんでした。でも、私はバレーボールから大事なこと、「思いやり」を学びました。そして、それがあとうまいくということも併せて学びました。人が集まって力を合わせて何かをするときには、「思いやり」があとうまいくことが多いと私は今でも思っています。担任として学級をつくっていた時も、校長として学校をつくっている今も大切にしているつもりです。

令和8年度の由井第二小学校

学校の年間の計画の教育委員会への提出がまだなので、今決まっている来年度の変更点2点をお伝えします。

1 5年移動教室の宿泊場所の変更について

多摩市立ハケ岳自然の家から高尾の森わくわくビレッジに変更します。理由は以下に示します。

(1) 保護者の負担を軽減するため

日光移動教室及びハケ岳移動教室はバス代、宿泊費、拝観料、駐車場料金、食費等の毎年の値上げで費用が高額になっています。日光については八王子市との姉妹都市であること、東日本では最大の歴史的遺産、さらに自然豊かで八王子にはない湿地、大きな滝などがあることで、八王子の小学生が学習するうえで価値のある場所であるため、どうしても行ってほしい場所です。しかし、日光にかかる費用が跳ね上がっているのが現在の状況です。同じように跳ね上がっている5年生の宿泊の費用を抑え、保護者の2年間分の金銭的な負担を減らすことで、6年生の日光は中身の濃い学習にしていきたいと考えています。そのため、宿泊場所を近くて負担の少ない場所に変更します。

(2) 第5学年の学習をより意味のあるものにするために

あくまでも移動教室は学習のための宿泊です。その場所に行かないと学べないことがあるので、その場所のことを調べて、実際に行ってさらに調べるという学習のために訪れるものです。日光に関しては、前述のとおり、6年生の社会科、総合的な学習の時間、または理科などの教科・領域の発展学習としても、さらに八王子に住む児童にとって、我が町の歴史的なつながりを学ぶ場として意味ある場所となっています。その点、ハケ岳に関しては日光のように学習する場所として意味があるかということ、そう言い切れません。5年生の社会科では、主に産業について学びますが、畜産業については学習しません。そして訪れるハケ岳の牧場は「観光牧場」で実際の営業はしておらず、牧場に関するアトラクションとして餌やりやトラクター乗車の体験をします。むしろ本物の牧場は八王子市内にあります。ハケ岳の農業は有名ですが、見に行けません。そこで、宿泊場所の変更により、今よりも第5学年の学習に合った活動を計画していきたいと考えています。その一つが、現在本校では行っていない「工場見学」です。東京都の学校のほとんどは、工場見学を行っています。工業の学習は必ずしますが、実際に見学しないことには机上の学習で終わってしまいます。宿泊場所の変更で、より学習的な価値のある移動教室にしていきたいです。

(3) 安全面についての理由

最後に安全面の理由です。児童が宿泊地で体調を崩してしまうことが結構あります。その際、病院に行かせることになりましたが、タクシーもしくは宿の方に頼み込んで、何とか病院に連れて行っています。しかし、病院まで遠く長い移動時間となるため、体調が悪化したり、休診のため別の場所を探したりしなければなりません。ハケ岳では昨年度、病院に行くことになり、教員が同行しました。本校は引率教員が少ないため、食事の準備が遅れ、さらに体調不良の他の児童の対応が遅くなってしまいました。その点、宿泊地が近ければ、すぐに保護者にお迎えをお願いできます。また、バスの乗車時間が短く、車酔いなども減ることが考えられます。

これらの理由から、第5学年移動教室の宿泊地を変更いたします。どうぞご理解ください。

2 学年だよりの廃止 学校だよりへの一本化

現在学校だよりに月予定が載り、学年だよにも月予定が載っているの、これを統合します。4月からは、基本的に表面には学校だより、裏面が学年だよりの内容となります。

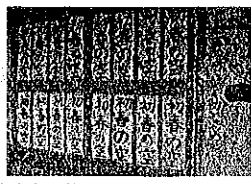
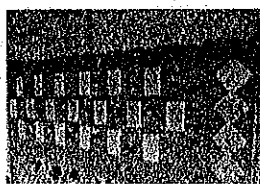
今月の予定

*学年下の数字は授業時数です。

日	曜	行事	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
1	月							
2	月	朝会 委員会	5	5	5	5	6	6
3	火	SL 会議	5	5	6	6	6	6
4	水	長なわ集会 安全指導 なわとび	4	4	5	5	5	5
5	木	避難訓練	5	5	5	5	5	5
6	金	SL & SSL 会議 漢字検定	5	5	5	6	6	6
7	土	学校公開(2~4時間目) 校内書初め	4	4	4	4	4	4
8	日							
9	月	振替休業日						
10	火		5	5	6	6	6	6
11	水	建国記念の日						
12	木	星の子保育園交流(1年) 由井二っ子班活動 (リーダーありがとうの会)	5	5	5	5	5	5
13	金	S 時程 由井中説明会	5	5	5	6	6	6
14	土							
15	日							
16	月	朝会 新1年生保護者説明会 自転車安全教室(5年)	4	4	5	5	5	5
17	火	由井さゆり学園交流(1年)	5	5	6	6	6	6
18	水	クラブ(最終)	4	4	5	6	6	6
19	木	委員会発表集会	5	5	5	5	5	5
20	金		5	5	5	6	6	6
21	土							
22	日							
23	月	大目黒生日						
24	火		5	5	6	6	6	6
25	水	委員会 6年生を送る会前日準備	4	4	5	5	6	6
26	木	6年生を送る会	5	5	5	5	5	5
27	金		5	5	5	6	6	6
28	土							
29	日							

校内書初め展

1月26日(月)~2月7日(土)校内書写展があります。1・2年生が硬筆、3年生以上が毛筆です。みんな丁寧な良い字が書けました。ぜひご覧ください。



先生のお休みについて

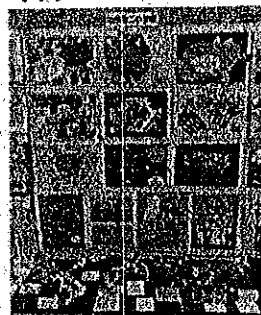
第4学年2組担任、主任教諭は、2月19日(木)より産休・育休のため、しばらくの間、お休みに入ることになりました。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

◆2月のめあて◆

- [生活] うがい・手洗いをしよう(校内)
火遊びの予防(校外)
- [安全] 事故に気をつけよう
- [給食] うがいや手洗いをしっかりしよう
- [保健] 心も体も健康にすごそう

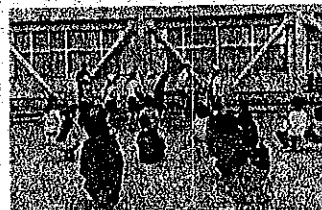
おおり展

令和7年度おおり展が1月15日(木)から1月19日(月)まで、エスフォルタアリーナ八王子で開催されました。由井第二小学校からは図工と書写の作品を出品しました。図工は、授業での楽しい雰囲気が伝わるように、いろいろな学年の作品を展示しました。書写も子どもたちが頑張って書いた真剣な顔が浮かぶ素敵な作品ばかりでした。



なわとび月間

1月19日(月)から始まったなわとび重点月間。子どもたちは、火曜・木曜の中休みに、クラスごとに2分間で長なわが何回跳べるか記録を計ったり、一人一人短なわの技や記録に挑戦したりしながら、寒い中でも、元気いっぱいに取り組んでいました。なわとびに取り組むことで、身体や心肺機能を鍛え、風邪やインフルエンザに負けずに冬を乗り切れるようにしていきます。



6年生租税教室

1月20日(火)に八王子法人会の方に来ていただき、租税教室を行いました。普段子どもたちも支払っている消費税だけでなく、税金にはいろいろな種類があることを学びました。また、自分たちの学校生活や町のインフラにも税金が使われていることを知り、税の使われ方に関心をもつことができました。



4年生シッティングバレーボール教室

4年生は総合的な学習の時間で「みんなと一緒に生きるために」という単元のもと、障害をもった方々との共生を目指す学習に取り組んでいます。1月23日(金)に、東京ヴェルディからコーチをお招きし、「シッティングバレーボール」を体験しました。座ったままで移動するので、お尻が痛くて、初めはとまどっていた子どもたちでしたが、しだいに夢中になり、誰もが共に楽しめるスポーツのよさに気がつくことができました。

